

## 本部長指示事項

○まずは、日々新型コロナ対策で尽力いただいている保健福祉局の職員や病院職員などをはじめ、多くの職員に感謝を申し上げたい。

○さて、本市の3月16日時点の感染者は、重症2人、中等・軽症等165人で、人口10万人当たりの直近1週間(3月10日～3月16日)の新規感染者数は、12.6人となり、前週の11.5人と比べると1.1人の微増となり下げ止まり傾向となっている。千葉県は3月17日時点の病床使用率は36%(20%未満がステージ2)、10万人当たりの療養者数17人(15人未満がステージ2)で、低下傾向にあるものの未だこの2つの指標においてステージ3となっている。1都3県においても、感染力の強い変異株が多く発見されていることや新規感染者数が前週を上回るなど下げ止まり傾向が続いていることなどから、依然予断を許さない状況が続いている。

○この様な中、令和3年3月18日、菅総理は、1都3県に発出している緊急事態宣言を3月21日で解除することを決定した。また、解除後の感染拡大防止策として、飲食店の営業時間の短縮要請を20時から21時へ1時間延長して実施すること、変異株対策の強化、感染拡大の予兆を探知するためのモニタリングPCR検査の実施、ワクチン接種の推進、医療提供体制の強化、の五つを柱とする総合対策を決定し、全力を挙げて取り組むこととしたところである。

○これらを受け、本市でも1月8日から実施してきた市有施設の利用制限については、休館としていたいきいきプラザ等を開館するほか、休止していた屋内運動施設を含め、段階的に緩和する方向で現在調整している。

調整でき次第、速やかにホームページなどで市民に情報発信していく。

○また、前回の対策本部会議でもお願いしたが、引き続き、感染の拡大を何としても抑えるべく、市民の皆様には、卒業式に伴う謝恩会、異動に伴う歓送迎会、お花見や春休みの外出等のシーズンの行動には、感染拡大防止の観点から十分ご注意ください。特に、同居家族以外の方との会食や飲食、ホームパーティー、旅行は控えるよう継続してお願いしていく。言うまでもないが、市民の皆様をお願いする中、職員にあっては、ことさら徹底を願いたい。

また、事業者の皆様にはテレワークへの取組みを、引き続き、進めるようお願いする。

少しの気のゆるみで、リバウンドにつながる懸念があるので、引き続き、感染拡大防止に取り組むようお願いしたい。

○新型コロナワクチン接種については、県の主導のもと医療従事者への接種が開始されているが、次に予定されている高齢者へのワクチン接種として、3月16日に千葉県が国から供給される高齢者向けワクチンの分配スケジュールを発表した。県内第一弾となる4月5日の週の2箱を本市に提供してくれることとなったことから、対象者の選定など関係機関と連携を取りながら遺漏のないよう進めてほしい。

○また、市内クラスター施設として現在までに15件発生している介護施設では、3月1日から従事者に対するPCR検査を集中的に実施している。3月18日現在で、約2万2千人の方の申し込みがあり、約1万人の検査結果が出ており、陽性者は3人確認されている。一度起こると重症化しやすく死亡に至るケースも少なくないため、介護施設での発生を少しでも減少させるため、しっかりと取り組んでほしい。

○最後ですが、21日に新しい千葉市長が決定し、月曜日には初登庁することとなっている。

新市長のもと、市民と心をつなぐコロナ対策をはじめとした各種施策に取り組む必要がある。

引き続き、職員はしっかり取り組むようお願いする。